

平成25年度 新潟市新津鉄道資料館活性化検討委員会 会議録

■日 時：平成25年4月22日(月)

■会 場：新潟市役所白山浦庁舎6号棟101会議室

■参加者：新津鉄道資料館活性化検討委員会 金山委員、佐藤委員、里見委員、南雲委員
新津鉄道資料館活性化検討委員会事務局 倉地歴史文化課課長
拝野歴史文化課課長補佐、歴史文化課 水澤、岩野、齋藤、丹青社 小山、崎山、
幸 (以上13名)

■傍聴人：1人

■資料配布：新潟市新津鉄道資料館活性化基本計画(案)に対するパブリックコメント手続き
の実施結果について
展示設計平面図及びイメージ図

■意見聴取：1)平成25年度新津鉄道資料館展示設計について
2)その他

(事務局から案件の概要を説明し、その後に意見聴取をおこなった)

拝野補佐	<p>定刻になりましたので、ただ今より新津鉄道資料館活性化検討委員会を開会いたします。本日、司会を務めさせていただきます、歴史文化課課長補佐の拝野でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>本日、羽生秋葉区長におかれましては、公務の為、当委員会を欠席となっております。よろしくお願いいたします。</p> <p>まず開会にあたりまして、歴史文化課長倉地課長よりご挨拶申し上げます。</p>
倉地課長	<p>委員の皆様、本日はご多忙のところ新津鉄道資料館活性化委員会にご出席いただきましてありがとうございます。前回、10月1日の委員会では委員の皆さまにご意見を頂きながら活性化基本計画案を取りまとめ、年末から2月はじめにかけてパブリックコメントを実施し、市民の意見をうかがい、基本計画をまとめたところでありました。また市財務当局と調整をはかり、総額約2億7千万円の事業予算を確保し、3月はじめに株式会社丹青社と資料館の展示等の改修設計について業務委託を締結しまして、これまで設計作業を進めてきたところです。また4月からは水澤主幹に加えまして岩野、齋藤2名の学芸員を配置し、事業の推進体制を整えました。</p> <p>本日はパブリックコメントの結果と、それに基づき修正した箇所、それに加え現在作業を進めています展示改修設計の中間報告的な内容につきまして説明申し上げます。限られた時間ではございますが、忌憚のないご意見をたまわりたく宜しくお願いいたします。</p>

<p>拝野補佐</p>	<p>新年度に入りまして、鉄道資料館の事務局体制にも変更がありました。本日 2 名の新しい職員が参っておりますので、それぞれ自己紹介をさせていただきますと思います。</p>
<p>岩野学芸員</p>	<p>学芸委員の岩野と申します。みなとびあ、新潟市歴史博物館で民俗担当の学芸員をやっておりましたが、この 4 月より鉄道資料館に異動して参りました。宜しくお願いいたします。</p>
<p>齋藤学芸員</p>	<p>非常勤学芸員の齋藤と申します。この 4 月から新卒でこちらに採用していただきました。これから精一杯頑張りたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。</p>
<p>拝野補佐</p>	<p>以上 2 名及び水澤主幹の 3 名でこれから鉄道資料館の現場に入り、リニューアルに関する事業に関わっていくことになります。今後とも宜しくお願いいたします。</p> <p>それでは本日の委員会の日程でございますが、お手元に配布いたしました資料に基づき進めさせていただきます。終了の目処は午後 3 時を予定しております。円滑なご審議、ご協力をお願いいたします。</p> <p>それでは以下の進行を、金山座長からお願いしたいと思います。よろしく宜しくお願いいたします。</p>
<p>金山座長</p>	<p>どうも、皆さんこんにちは。</p> <p>座長の金山です。この 4 月に入りまして、今日が初めての委員会となりますが、今、事務局から話がありましたように、昨年度、委員会としては新津鉄道資料館をリニューアル再生させていこうということで検討してきました、それをもとにして今日これから報告があると思いますが、基本計画を作成し、また、展示についての改修基本計画を作成しているというところであります。</p> <p>またこれらのことと平行して、今ご紹介していただきましたように職員体制作りもされているということでありまして、この委員会としては順調に事が進んでいると思います。</p> <p>さっそくですが今日の議題としては、まず報告事項ということになるかと思いますが、昨年度実施されました新津鉄道資料館活性化基本計画についてのパブリックコメントについての結果報告があるということですが、それと合わせてパブリックコメントによる修正箇所についてご報告いただきたいと思っております。よろしく申し上げます。</p>

<p>事務局：水澤</p>	<p>私から、昨年度実施しました鉄道資料館活性化基本計画パブリックコメントの結果と合わせて、修正箇所を報告をさせていただきます。</p> <p>それではお手元の資料、新潟市新津鉄道資料館活性化基本計画（案）に対するパブリックコメント実施結果ということで、A4判 3 枚綴りをお渡ししているかと思しますので、これをご覧になっていただきたいと思います。パブコメの趣旨につきましては割愛させていただきます。1 番から 6 番までありますが、主要な部分、必要な箇所だけの説明に代えさせていただきます。</p> <p>意見募集の期間につきましては平成 25 年 1 月 4 日から 2 月 4 日の 31 日間です。提出状況ですが提出者数は 9 名、提出件数は 29 件の意見がございました。提出の方法につきましては、ご覧になっていた通りであります。</p> <p>寄せられたご意見と市の考え方につきましては、項目別の意見数をご報告いたしますと、第 4 章「展示のリニューアル」に関する意見が 19 件ということで 3 分の 2 ほど占めております。第 8 章の「さらなる発信力の強化」に 4 件のご意見を頂戴いたしております。やはり市民の方々から見ると、“資料館がどう変わるのか”、“このように変えてほしい”という希望とありますか、そのような意見が強かったということと、今までの資料館に足りない部分であります情報の発信、あるいはその伝達の仕方、この辺に関する意見が市民の方の意見として強かったと思われま。</p> <p>結果公表につきましては昨年度 3 月 4 日から市のホームページ、市の情報室、各区役所等、歴史文化課で公開しておりますので機会がありましたらご覧になっていただければと思います。</p> <p>裏面に頂戴した各意見の項目、意見の趣旨、そしてそれに対する市の考え方、計画に対する修正の有無を表としてまとめております。1 つ 1 つの意見の内容につきましてはご覧いただきたいと思ひます。私の方からは修正があった箇所だけをご報告させていただきます。3 ページの表ナンバーの 12、意見趣旨としましてはトレインシュミレーターを設置してほしいというご意見を頂きました。これについては基本計画の「基本的な方針」ではトレインシュミレーターを導入するとしておりますので計画修正につきましては有りとさせていただきます。</p> <p>続いて 4 ページ目のナンバー 17 に、意見趣旨としましては食の魅力・駅弁展示をしてほしい、さらには土日には販売も実施してほしい、という意見を頂戴しております。市の考え方としましては、食の魅力・駅弁については詳細な紹介は常設展示よりもどちらかといいますと企画展示による対応を考えていきたいと思っております。ただし駅弁というジャンルにつきましては一般市民の方にも、愛好家の方にも訴えられるのではないかと考</p>
---------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>え、展示構成に追加記載しております。なお販売に関しては食に関する こと、また金銭の授受も伴うことなので、当面は土日、あるいはイベント等 での販売が可能かどうかを関係者、特に駅弁販売業者と相談していきたい と考えております。そういうわけですので計画修正につきましては有りと させていただいております。それ以外につきましては提出書類で読み取り 頂き、報告にかえさせていただきます。</p> <p>続きまして修正箇所ではありますが、配布しました新潟市新津鉄道資料館 活性化計画の冊子のページの若い方からご説明させていただきます。まず 27 ページをお開き頂きまして、26 ページ、27 ページと表が構成されていま すが、パブコメを受けての修正有りという欄に、大項目の「鉄道の町新津 の誕生」の中項目 1-3 「新津駅の発展」の小項目 1-3-4 「鉄道と食 の楽しみ」ということで、展示内容につきましては鉄道の食の魅力につい て地域性あふれる駅弁等を通して紹介するというので、展示資料に関し ては記載の通りであります。こちらを当初計画に追加させて頂きました。</p> <p>またさらに 28、29 ページ大項目 2 「鉄道のまち新潟と新津をたどる」の 中項目 2-3 「電車の仕組みと技術」の小項目 2-3-3 「電車の機構」、 運転シミュレーターにより、より体験しながら電車の機構を学べるよう にするということで、主な展示資料の中に運転シミュレーター等の追加を記 載させて頂きました。</p> <p>報告事項の(1)(2)については以上であります。</p>
金山座長	はい、ありがとうございます。修正箇所についても以上でよろしいです か。
事務局：水澤	はい。
金山座長	それでは只今の事務局からのパブリックコメントに関する報告に対して 委員の皆様、いかがでしょうか。ご意見、感想、質問等ございましたらお 願いいたします。
事務局：水澤	いろいろと意見が出てきてよかったですね。
金山座長	そうですね。
事務局：水澤	たくさん意見が寄せられるのは珍しいのではないですか。
金山座長	意見が多いなどと言われました。あと内容をご覧いただくと、非常に前 向きな意見、あるいは魅力あふれる資料館にしてほしいと読み取れるよう なご意見になっているかと思われま。
事務局：水澤	市民の方々の関心が高いということの表れではないでしょうか。
金山座長	そうですね。こちらには記載されていませんが、ご意見を寄せられた 9 名のうち半数以上が地元秋葉区の方たちでして、非常に地元が関心を持っ て受け止めて頂いているという風を感じております。

<p>金山座長 事務局：水澤 金山座長</p>	<p>期待も大きいということかもしれないですね。 期待に答えられるように頑張りたいと思います。</p>
<p>事務局：水澤</p>	<p>みなさんいかがでしょうか。意見がありましたらお願いいたします。 それでは私から1つ、パブリックコメント結果4ページの22番、売店の設置についてですが、それはおそらくミュージアムショップのことではないかと思うのですが。</p>
<p>事務局：水澤</p>	<p>そうですね。売店の設置＝ミュージアムショップの設置を意見趣旨として述べられていると思うのですが、実は販売に関しては金銭の授受が伴うことですので、事務局では少々慎重に考えさせて頂きたいと考えております。さらに今年度になりますが、秋葉区が主体となり「新津鉄道の街ブランディング事業」という、いわゆる地域をブランド化する事業に取り組んでおりまして、そのブランディング事業の中でおそらく様々なキャラクターであったりサインであったり、あるいはロゴなどが作成される予定ですから、そちらで商店街の方々、また地域の産業界の方々が、地域ならではの商品開発に取り組む過程の中で、おそらく売店の設置という話も出てくるであろうと考えられますので、その中で随時検討していきたいと考えております。</p>
<p>金山座長</p>	<p>しかしショップというのは昨年の検討委員会の協議の中でミュージアムショップの設置という案が出たと思うのですが、それも後に展示改修の基本計画に関係してくるのでしょうか・・・ショップの設置が消えてしまったのかと。</p>
<p>事務局：水澤</p>	<p>決して昨年度の案を取りやめるのではないのです。</p>
<p>金山座長</p>	<p>金銭の授受の問題という話ではなく、入館料で金銭の収集を行っているわけですし、現在は他館でもミュージアムショップがあることが常識的な考え方ですので。</p>
<p>里見委員</p>	<p>ミュージアムサービスの視点からも、“ショップで買う楽しみ”というのがありますからね。来館者はミュージアムに来られて“何か買いたい”“思い出に残るものを買いたい”と思うことは自然な流れであると思いますので、できればショップを設置するという方向でいかれる方がよろしいのではないのでしょうか。</p>
<p>事務局：水澤</p>	<p>そうですね。地元には鉄道模型店がありますので、例えばそういうお店に資料館側で場所を提供して、販売を行っていくというのも一つではないかと思います。</p>
<p>金山座長</p>	<p>せっかくこういう委員会の場で意見を頂いているのですから、この件については今一度検討して下さい。</p>
<p>事務局：水澤</p>	<p>わかりました。</p>
<p>金山座長</p>	<p>それでは、南雲委員、何かご意見はありますか。</p>

南雲委員	はい、売店の設置については、私も様々な観光地を訪れているのですが、売店のない観光施設では、やはりお客様の方から“この施設は商売気がない”という声が出るといえるので、ミュージアムショップはあった方が良いでしょう。また、駅弁を扱うことも良いと思います。毎年新潟駅の中で「駅弁コンテスト」というものを開催していきまして、駅弁屋さんが新潟県内に留まらず、隣接県など様々なところからやって来て、おいしさのみが採点基準になるだけではなく、各駅弁屋さんがお客さんをお呼び込んで販売することも得点になり順位が決まるようなコンテストをやっているのです、こちらは盛り上がっていますし、お客さんもたくさんいらしてよく売れているようなので、駅弁を扱うことは良いと思います。
金山座長	そうですね。例えば駅弁は土日に販売実施するという意見が 17 の 3 にも出ていますので良いのかなと。
南雲委員	しかし常に販売するというのは、やはり駅弁はコンビニ弁当よりも高額ですし、駅弁には何と言いますか“特別感”があっても良いと思うので、イベントとして販売を実施するのが良いのではないのでしょうか。
金山座長 佐藤委員	駅弁を買えるという変化があると良いですね。佐藤委員いかがですか。 こちらは展示構成やその内容など、パブリックコメントに出されたから必ず実行され、修正できないというわけではないのですよね。
事務局：水澤	はい、特に展示構成や改修設計の中では、現実的に対応していくということは考えられると思います。
金山座長 里見委員	それでは里見委員いかがですか。 そうですね、先ほどお話ししたようにミュージアムショップについてはあった方が良いでしょう。また駅弁については常時販売するのは難しいと思いますが、イベントとして行うのは楽しみがあって良いのではないのでしょうか。
金山座長	はい、それでは本日はそのような意見がありますので、十分ご検討下さい。
事務局：水澤	はい。了解しました。
金山座長	それでは次に移ります。協議事項ということで展示改修基本設計についてよろしくをお願いします。
事務局：水澤	はい、それでは展示改修基本設計については、先ほど倉地課長からお話がありました通り、丹青社と業務提携しておりますので、丹青社の担当者から資料に基づきまして説明して頂きたいと思っております。よろしく願います。
丹青社：小山	丹青社、設計担当の小山と申します。よろしくをお願いします。 それではお手元の資料に基づき説明させて頂きたいと思っております。まずは新津鉄道資料館展示等改修設計スケジュール（案）をざっと見て頂きまし

て、スケジュールを説明致します。実質的には3月より作業の方に取りかからせて頂きまして、実施設計の契約が8月31日になっております。3月より諸条件の整理ということで実際の基本計画に基づいた調整を行いまして、②展示基本方針の検討、③展示演出手法・展示手法 解説計画の検討を進めているところです。そして5月の中旬を目標に概略を一旦まとめさせて頂く形で、そこで一旦概算・調整を計りまして展示工事費とすり合わせが取れた段階で、⑥展示設計図面の作成へと入ります。そして平行しまして⑤屋外グラフィックサイン計画、各種図面作成としまして配布資料下部に列挙しています各種図面の作成を計画しております。そして7月中旬ぐらいを目処に展示設計図面を作成し、積算に入りまして、8月には調整と取りまとめという形にさせて頂いております。スケジュールの説明は以上です。

引き続き現状の展示改修プランについてご説明させて頂きます。お手元の資料新潟市新津鉄道資料館展示等改修設計業務ゾーニング・導線図(案)と1階2階平面を合わせてご参照頂きまして、説明させて頂きたいと思っております。

まずは1枚目、ゾーニング・動線図の方から全体のゾーニングについて説明を致します。資料上部が1階の図面になりまして、風除室と書いた部分が入口になります。ゾーニングとしましては、入口を入りましてまず〈エントランス・ロビー〉(水色の箇所)を起点にして左側には〈1.鉄道のまち・新津の誕生〉(オレンジ色の箇所)のゾーン、それから下の方にいきまして〈2.鉄道のまち・新潟と新津の歴史をたどる【ヒストリー展示 鉄道の技術と新潟・新津】〉(紫色の箇所)、そしてそちらをぐるりと抜ける動線を通ります。その先の廊下が〈導入演出空間〉となっておりますが、こちらは後ほど詳しくご説明します。そしてさらにその左側に〈3.鉄道のまち・新潟と新津の歴史をたどる【エピソード展示 新潟・新津の鉄道と人々の物語】〉(ピンク色の箇所)になります。それから上の部分のグリーンゾーンが〈4-4.収蔵展示〉となっておりますが、こちらは基本計画の段階では2階に設定されていた所になります。実際に資料館の収蔵品等を確認致しまして、かなりの重量物がありまして、2階への移動が困難だと判断でき、また搬入動線を考えると1階のこちらの位置に置いた方が良いのではないかとご提案致します。それから導入演出空間を戻り2階へ上がり、階段には昇降用のリフトを設置する計画となっております。

資料1枚目の下部が2階の図面になります。こちら、まず〈4-1.パノラマコーナー〉(黄色い箇所)がジオラマとカフェのゾーンになります。そしてその左側が大きく〈多目的スペース〉となっておりますが、この中には〈4-2.キッズコーナー〉〈4-3.鉄道のしごとコーナー〉〈4-5.鉄道友の会

展示コーナー)を入れております。またこちらも基本計画段階では多目的スペースでの設置は予定していなかったのですが、今後運営をしていく中で、例えば団体のお客様がお昼ご飯を食べたり、そこでガイダンスを受けてそこから各ゾーンへ見学に分かれるといったことが出来るスペースを確保出来れば良いということから組み込んでおります。さらに下のゾーン(特別展示・企画展示ゾーン)(赤い箇所)、その右隣が企画展示の際の準備室のような扱いの出来る空間として(前室)を設けております。それから左隣が(収蔵庫)ということで、現状の位置に設置する予定になっております。

大きくゾーニングにつきましては以上になります。

続きまして資料の次のページ、1階平面図についての説明に移ります。こちらは現状では各テーマに沿った展示資料等を実際にプロットしながら展示ゾーンの割当て等を検討している段階であります。各テーマに関しましては、基本計画に基づいておりますので、現在は変更はありませんが、実際に演出方法や見せ方といったところは基本計画と比べたかたちで現在進めているところです。

入口を入りまして先ほどの(エントランス・ロビー)ですが、ちょうどこちらは動線が交差する場所になります。1のゾーン、2のゾーン、3のゾーンと見て戻ってきて階段を上がり2階へ昇ることになりますので、ここで何かしら、床面や壁面、天井部等を使ったサイン計画等をこの部分で演出と合わせ、今後動線の交錯の解消等を考えていきたいと思っております。

次に左側の(1.鉄道のまち・新津の誕生)のゾーンですが、こちらは別紙のイメージパースと見比べてご覧下さい。イメージパース左上にあるのが空間イメージとして設定したものになります。基本計画段階ではこちらは新津駅の再現空間と設定されていましたが、実際には再現する時代や再現する資料において、どの程度再現する情報があるかといったところを調査しているのですが、いろいろと時代が変わっていたり、というところがありますので、再現としては中々難しいという結論に至り、現状では別の案をご提案させて頂きました。なお、こちらは大きく4つにゾーン分けをしまして、右側から大正～昭和初期、昭和20年代～、昭和40年代～、昭和60年代～という流れで、奥の方へ歩いていくにしたがって時代の変遷を体感出来るというかたちを、当時の汽車の写真やそれとリンクする展示物を配置することで展示空間を構成していきたいと考えております。中央部分に(シンボル展示)と表記されていますが、こちらはその各時代の駅員さんの制服等が資料としてありますので、それらを活用しながら、人をメインにして新津の街が移り変わっていく姿を空間としても表現していくのはいかがでしょうかとご提案しています。また一番奥の方には映像を映すように設

定されていて、その部分で各時代が変遷していく様子を写真のスライドショー等で示していくように設定しております。

続きましてヒストリー展示のゾーンになります。こちらのゾーンは大きく3つに分かれております。中でも上の方が鉄道の仕組みと技術を紹介するコーナー、そして下の方に各時代の鉄道の歴史を紹介するコーナー、それから左下に新津鉄道学園のコーナーを設置し、大きく3つの構成の中でゾーニングを検討しているところであります。実際にこちらの動線等を含めて考えますと、少々甘いところがありますが、まず鉄道の仕組みと技術を紹介するゾーンに関しましては一部、先ほどのお話にも出ました電車のシミュレーターのスペース、それから電車、機関車、新幹線の仕組みを解説するスペースを設け、それぞれ実物とグラフィック、資料ではブルーの四角で表示していますが、デジタルフォトフレームを使って現在鉄道資料館にありますたくさんの写真資料等を見られるようなかたちで展示構成していきたいと考えております。そして下のところが各歴史の映像になりますが中央部分では客車の一部再現をしたりしまして、空間下側の壁面でストーリーを展開していきたいと考えております。イメージパースの左下に客車を再現したカットがありますが、実際に鉄道資料館にあります資料等を用いながらグラフィックと組み合わせて、客車とそしてそれに関わった車掌さんですとか、そういった人物の、造形物になるかはまだわかりませんが、そのようなものを取り入れていきたいと考えております。新津鉄道学園につきましては現状のパンタグラフの上げ下げが出切る装置のある位置になります。この部分は実際の装置の移動が困難であることを考慮しまして現状の位置に設定しております。

それから廊下に出まして3番目のエピソード展示のゾーンになります。入ってすぐのスペースにシンボル展示として懐中時計を展示する箇所があり、そこから各エピソードごとに展示を変えていくようなかたちになりまして、国鉄から御召列車、鉄道を支える人々と展示が流れていくようになっております。こちらも別紙の空間イメージのパースになりますが、現状ではかなり暗めの絵になっておりますが、こちらも右側にシンボル展示として懐中時計がケースに入っている形になっておりますが、シンボリックに見せるような感じで各テーマ、エピソードに携わった人々の顔が見えるような写真を見せていくような形で構成していくかたちで3のゾーンは展開していきます。平面図3のゾーン一番左上の方にOBスポットとありますが、JRのOBさんがこちらにいて館内を案内出来るような場所が設けられればと考えております。

それからその上の方、〈4-4 収蔵展示〉になります。オレンジで示したものが既存の大型の保全車両になります。この部分に棚等を使って、各ス

<p>金山座長</p>	<p>トリーで扱いきれなかった実物、特に鉄道資料の大型のものを用いて、何か子供たちがわくわくするような空間が作れないかと考えまして、まだプロットとしては何も配置してはおりませんが、そのような空間として使えないかと考えております。こちらの収蔵展示を抜けて通路部分を通るのですがこの部分のプロットはまだなのですが、廊下の部分を演出空間としまして、例えば車窓の写真を並べたり、音の演出があったりですとか、狭い空間ですので立ち止まらせるような展示は難しいのですが、何かしら演出を仕掛けてここに入り込んでいくような空間にしていきたいと思っております。1階部分は以上です。</p> <p>次に2階部分の平面図に移ります。まず、2階にはカフェ・休憩コーナーを設けております。こちらには既存ジオラマ改修となっておりますが、現在1階にあるジオラマを改修して、鉄道ジオラマをあつらえればと考えております。ただこちらも1階から2階に上げるにあたって分解したり切断したりということが伴うと予想できますので、実際に分解・切断した方が良いのか、あるいはコスト面も考慮しなければいけません新たに作り直すのが良いのか、見極めながら設計を進めたいと思っております。ジオラマの周囲にカウンターと言いますかテーブルを設けるような感じで、こちらの部分でカフェ等が出来るようなかたちを取っております。実際には階段の上の方に給湯室がありますのでそこから給排水を行うこととなりますので、こちら側にカウンターを設ける形ですとか、テーブル・イス等を設けるよう考えていきたいと思っております。</p> <p>左側の多目的スペースは一部にキッズコーナーを設けております。実際には現在キッズコーナーに壁を立ててくくるべきか、それともパーテーション程度で留めるべきか、実際の運用を含めて検討する余地があるとは思いますが、クッションフロアで鉄道のおもちゃを置いたスペース、それから子供向けのシュミレーター、そういったものを設置できていると思います。それから〈鉄道の仕事コーナー〉〈鉄道友の会の展示コーナー〉として設定はしておりますが、こちらの方は基本的に可動式、移動出来るようなかたちを想定しておりますので、このスペースの中の使い方位置を変えたりして頂きたいと考えております。</p> <p>また下の方が〈特別展示・企画展示ゾーン〉として現状のスペースを使いまして、企画展示が行えるように致しました。また一部に壁を立てて前室を設けまして、ここで企画展示用の展示ケースやパネル等が出てきた場合に収納出来るように致しました。</p> <p>以上が現状の展示改修についての説明になります。</p> <p>はい、ありがとうございました。今の展示改修設計の報告に関して、以前と比べてかなり具体的になったわけですが、動線があまり意識されてい</p>
-------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

南雲委員	<p>ないというのも、新しい設計では動線がしっかり出ていてわかりやすい感じになっていますね。南雲委員いかがでしょうか。</p> <p>そうですね。カフェスペースのジオラマを真ん中に置いてテーブルやイスで囲むのは楽しいですし、たくさんの資料をデジタルフォトフレームに入れて展示するというのは整理されて良いなと思います。質問したいのですが、2階のカフェ休憩スペースと、その隣のキッズコーナーの壁も取り払えるかどうかお聞きしたいのですが。</p>
小山	<p>この壁は構造壁となっていて、ここを取り払うというのは難しいかと思われれます。</p>
南雲委員	<p>イメージとしては、おじいちゃんおばあちゃんがお孫さんといらした時に座りながら子供の様子を見たいと思いますので、座れるところが欲しいなということ、またカフェと子供が遊べるスペースがフラットな状態であると。</p>
金山座長	<p>カフェとキッズスペースがセットということですか。</p>
南雲委員	<p>そうですね。そのように思ったのと、冒頭から意見が出ている売店についてなのですが、先ほど事務局が鉄道模型屋さんがあるという話をされましたが、テナントを入れる形でも直営という形でも、やはり物販は利益を含めて経営していかなければいけないと考えられるので、物販は入館料を払わなくても良い所に設けた方が良いのではないのでしょうか。直営で運営するならなおさらそうですし、テナントというかたちですと物が売れないような所でテナントを出すのは嫌でしょうし、入館料を払わない所でお買物をできるシステムがあれば良いかなと思いました。</p>
金山座長	<p>はい、今南雲委員から2提案ありましたが、一つはカフェ・休憩コーナーとキッズコーナーをセットに出来ないかということで、その方が子供を見ながら休憩が出来ると。キッズコーナーというのは具体的にはどのようなものをイメージされているのでしょうか。</p>
事務局：水澤	<p>はい、キッズコーナーのイメージは床にクッションフロア、靴下を脱いで、子供達がおしりを付いて本を読んだり積み木遊びをしたり等が出来る、あるいはプラレールで電車に触れられるようなスペースを設けるイメージです。わかりやすく言うと自動車販売店の隅に設けられた、滑り台があるようなキッズスペースですね。誰でも入れるようなイメージですが、年齢制限は設けないといけないと考えています。未就学生を含め、小学校1、2年生が限度でしょうか。そのようなイメージでおりました。</p>
金山座長	<p>面積としては何坪くらいですか。4畳半とか。</p>
事務局：水澤	<p>そうですね、6畳くらいです。</p>
南雲委員	<p>新車屋さんのキッズスペースですと6畳よりも小さいと思いますが。私がイメージするのは、新潟ふるさと村の（キッズスペースの）あの感じが</p>

<p>事務局：水澤 南雲委員</p>	<p>流行っていますよね。 ジャングルジムがありますね。</p>
<p>金山座長 南雲委員</p>	<p>そうです。周りにイスや座れるスペースがたくさんあって、親御さんたちが見守りながら子供さん達が自由に遊べるという。 そうすると、やはりそれなりに面積が必要ですか。</p>
<p>金山座長</p>	<p>そうですかね。カフェとクッションフロアが一緒だと良いのですが、ジオラマを見ながらカフェとして利用出来るというのも良いのかもしれませんが。できればイスやテーブルがあり、お茶を飲み子供達が見守られながら自由に遊べるというのが良いのかなと思いますね。</p>
<p>金山座長</p>	<p>ジオラマの大きさはどれくらいですかね。今のままですとけっこう大きいですよ。今のものを上に上げるという話がありましたが。</p>
<p>事務局：水澤 金山座長</p>	<p>そうですね。 今のものを上に上げるとなるとちょっと入らないのではないですか。</p>
<p>事務局：水澤</p>	<p>多分1階の〈鉄道のまち・新津の誕生〉のコーナーと2階のカフェ体験コーナーのスペースは広さとしては同じですので、シミュレーターの周りのスペースにいろいろと資料は置いてありますが、1階のジオラマがそのまま2階に上がると考えて頂ければスペース的には意外とあるのかと思われます。</p>
<p>金山座長</p>	<p>ただしパノラマの周りに置くイスの形状ですとか、当初事務局側で考えていたのが解体に入りました200系のイスを貰っていて、テーブルを囲んで鉄道風のカフェに出来たらという思いもあったのですが、そうしますとかなりスペースも限られます。</p>
<p>金山座長 事務局：水澤</p>	<p>場所を取りますよね。 はい、座れる人数に制限が出ますので、それを考えますと制限のかからないようなイスにした方が良いと思われます。</p>
<p>金山座長</p>	<p>むしろイスはコンパクトの方が場所は取らないでしょうね。貴重な意見が出ましたのでキッズコーナーをカフェスペースにとというのは。</p>
<p>南雲委員</p>	<p>カフェコーナーの横に給湯スペースがあるのでカフェコーナーを現状から動かすことは出来ないと思いますね。</p>
<p>事務局：水澤</p>	<p>レイアウトに関しては会場の中を見ながら今一度考えていきたいと思えます。</p>
<p>金山座長</p>	<p>できれば現地をもう一度見ながら考えてみたいのですがね。けっこうこの辺り（キッズコーナー、カフェ休憩コーナー）も大事だと思います。展示についてはしっかりしていますが、このような交流スペースもすごく大切なので、ここは慎重に考えた方が良いと思いますね。</p>
<p>事務局：水澤</p>	<p>はい。場合によってはパノラマコーナーを（平面図）左上に近づけつつ、カフェ休憩キッズコーナーの配置を試みるということも考えられます。</p>

金山座長	あとカフェコーナーのイスの数ですかね、定員を何人に設定するのかという問題がありますね。
事務局：水澤	はい、そうですね。
金山座長	30、40名というわけにはいかないでしょうし、10名15名程度か。
事務局：水澤	カフェコーナーと言う以上ある程度、2桁は設置しないとイケないでしょう。
金山座長	20名以内でしょうね。
事務局：水澤	テーブルの形にもよりますでしょうし。丸なのか、単純に四角なのか、楕円形にして幅を取らずともイスがある程度置ける形にするのか、という考えもあるかと思います。
金山座長	先ほど南雲委員が指摘されたキッズコーナーの件でよくわからないのですが、そのような（新潟ふるさと村のような）良いモデルがあるのでしたらそれらを参考にしてみてください。その辺ご検討頂けますか。
事務局：水澤	はい、わかりました。
金山座長	あとはショップですが、これをどこに設置していくかということですね。やはりショップを目的に来る方もいるかもしれないですね。そうするとお金を取らない無料のゾーンで運営していくのが良いかと思います。エントランス・ロビーのある部分か、今のカウンターの部分やカウンターの脇に台を置いて出すというのはどうでしょうか。
事務局：水澤	そうですね、イメージとしては先ほど南雲委員が言われた通りにやろうとすると、思いつきのプランで恐縮なのですが、風除室に入ってすぐ左の部分（図面でいうと右側に）に事務所がありますが、ここにショップを入れて、そこから先にカウンターがあるわけですので、ここから所謂有料ゾーンとするのが考えられます。
金山座長	事務所をショップにするということですか。
事務局：水澤	そうですね。
金山座長	そうすると職員が常駐するスペースがなくなるのではないですか。
事務局：水澤	いいえ、解説員が常駐するスペースも基本的には図面1階右下の事務室になりますので。
金山座長	それですと、入口から離れるではないですか。
事務局：水澤	いえ、常に位置するのはカウンターですから、打合せをしたり休憩するのは右下の事務室というかたちを取ればと思います。今現在は職員の事務所と解説員の事務所が2ヶ所ありますので、ショップを設置するのでしたら解説員の事務室の機能を職員の事務室の中に持ってきて、ショップを現在の入口脇の事務室とすればスペースが確保出来るのではないかと考えられます。
佐藤委員	質問なのですが、現在の事務所のスペースはどのくらいですか。

<p>事務局：水澤 佐藤委員</p>	<p>4畳くらいですね。 ショップを置くスペースには向かないのではないですか。 質問した理由は、ショップの大きさ、また商品開発をどうするかという話が進んでいないので、例えば畳1畳分スペースに置くのか、あるいは（事務室の）全スペースを使わないといけないのか。一部を使うのであればその残りを事務室に出来ますし、しかしもっと展開したいのであれば全室使った方が良いでしょう。</p>
<p>里見委員</p>	<p>サイズとしては（図面）事務所くらいでも良いと思いますが。この資料館くらいでしたら合うショップのサイズではないでしょうか。事務所程度の大きさにし、必要になってきたらエントランスロビーの無料ゾーンに広げていくことも出来ますし、ショーケースのようなものも置けると思います。そのような拡大の仕方も考えられます。佐藤さんがおっしゃったように、どのくらいの商品開発をするか、そこにかかってくると思いますね。スペース的にどうなのかと言われると、直感的にこの規模でまかなえるのではないかという気も致します。</p>
<p>佐藤委員</p>	<p>それとここの壁が構造壁でなければ本当はガラス張り等にして外側から中の商品が見える方が良いでしょう。とにかく“買いたい”という意欲を起こさせるには物が見えなければ仕方がないわけですから。そのように出来ればより良いかと思います。</p>
<p>里見委員</p>	<p>ショップは大事なのですが職員がカウンターにいるだけで、奥の事務室と出入りするのあまり使い勝手が良くないと思いますね。職員が常駐するわけではないにしろ、入口の事務室スペースは何かの時の為に残しておく方が良いでしょう。例えばボランティアの方が展示解説を行うようなことが出てくれば、その人達の詰所に使えるわけですね。 ここを始めからショップのスペースにしてしまうと少し窮屈になるかもしれないですね。むしろショップは大々的にやっていくというよりは鉄道関係のグッズに限定して、このスペースの中で置ける範囲で限定してやっていくということも考えられると思います。 エントランスロビーの中でも事務所くらいのスペースは取れそうですね。入ってすぐ右側のスペースに作る等。今の設計図ですとエントランス部分はけっこう何も無い状態ですね。</p>
<p>金山座長 里見委員</p>	<p>確かに事務所は警備の面からも必要ですね。 そうですね、今現在ここには監視カメラのモニターがあります。私も金山先生の意見に賛成でして、最初のうちから大きな規模でショップを設置するのはどうかと思います。後々必要になってきた時に拡大していく方が良いでしょう。また入口と事務所が離れているのは警備上好ましくないかと思います。</p>

金山座長	そうですね。それではこのようところで検討して頂ければと思います。よろしいですか。
事務局：水澤	はい、ありがとうございました。
金山座長	他に何かご意見ございますか。
佐藤委員	休憩コーナーの件なのですが、キッズコーナーとカフェコーナー両方に休憩スペースを設けることは考えられないでしょうか。人によっては（子供のいない）静かな場所で休憩したいという方いるかと思いましたが。休憩スペースを両方へ設置するのがあるいはキッズコーナーへ飲食の持込を可能にする等、考える余地はあると思いますが、その辺も候補に入れて頂きたいと思います。
金山座長	キッズコーナーにテーブルやベンチを置くということになりますよね。こちらにはシミュレーターもあるので、これを生かすとすればベンチやテーブルを置くだけでも十分に休憩スペースとして機能できそうですよね。そこでお茶が飲みたいという際にはデリバリーでカフェコーナーから配達してもらおう等も考えられますね。南雲委員いかがですか。
南雲委員	良いと思います。 あえて何か狭くなるよりはせっかく広いスペースがあるので、カフェ休憩コーナーとキッズスペースを分けるという原案を取っていきましょう。水澤さんどうですか。
事務局：水澤	はい、そうですね、今ほどの佐藤さんのお話の2ヶ所に休憩コーナーを設けるとするのは1階と2階に分けるという意味でよろしいですか。
佐藤委員	いいえ、同じフロアですね。
事務局：水澤	休憩コーナーはとにかくたくさんあった方が使い勝手は良いのかとは思っておりました。特にお話にありました飲食物を持参できる場所というのでも考えることが出来ます。
佐藤委員	ジオラマと共に休憩するというコーナーと、もう一つは子供と親やそのおじいさん、おばあさんが一緒に休憩する、そのような2通りの場を用意したらどうですかね。お孫さんとおじいさんおばあさん達が楽しめるコーナーを仮に多目的スペースに配置出来れば賑やかになるでしょうし、あるいは落ち着いてゆっくりコーヒーを飲んだりジオラマを見たり出来るのは（図面右側の）カフェ体験コーナーに住み分けるという考え方でよろしいでしょうか。それとも賑やかに出来るのはカフェ体験コーナーにぎゅっと詰め込んだ方が良いでしょうか。
金山座長	詰め込まずに、分けたらどうかということで、つまりこの原案を生かしていくということですね。
事務局：水澤	わかりました、この原案を生かしながら2ヶ所に休憩スペースを、ということでもよろしいでしょうか。

金山座長	<p>キッズコーナーのクッションフロアの所に休憩できるイスがあると良い、ということですね。里見委員、いかがですか。</p>
里見委員	<p>展示についていくつか。全体としては以前から申上げていたことではありますけれど、展示演出を重視した展示にして欲しいということでもあります。並べるだけなら素人にも出来ますので、特に物語性、ストーリー性に力を入れて欲しいですね。やはり観覧者にとって心に残るような感動・共感をいかに呼べるか、といった点に注意して欲しいです。それと光と音の工夫をして欲しいです。これらによって展示の印象はがらっと変わります。それから鉄道特有の音を上手く利用してイメージが膨らむような演出の作り方をして頂きたいです。空間構成は、とにかく展示の配列、色彩等を美しい表現にして欲しい、美的なセンスと言いますかね。高いデザイン処理をして欲しいというのが全体の要望です。個々においてはコストの高い素材や器具を使わず、複雑なメカニックにすることもなく、いかにシンプルに出来るか、そしていかにメリハリの利いたコストのかけ方が出来るかに留意して欲しいです。先ほど申上げたカラーリングと照明のことですけれど、明暗の関係、光の拡散、集光の使い分け、とにかく印象に残る美しい表現にして欲しいということです。それから、平面プラン的には上手く動線処理をしているように見えますが、既存の建物を改修していますのでどうしても動線の導き方に限界があるとは思いますが、初めて来る人にとってはわかりにくい可能性が非常に高いですね。したがって人の流れがスムーズに行くように、特にサイン計画に十分気をつけて頂きたいと感じております。それからフォトフレームはどれくらいの枚数を見せるかにもよりますが、人が滞留する可能性がありますので、ちょっとした腰掛程度のものを用意して頂きたいという考えがあります。また解説の計画なのですが、基本計画書の中ではお子様に読みやすいパネルを構成するとありますが、もっと具体的に、小学校高学年レベルの理解度に合わせた文章にして欲しいです。それくらいのレベルに合わせると一番わかりやすいですね。解説のパネルの見出しと言いますか、それを新聞の見出しのようなキャッチコピーと考えて欲しいです。観覧者の目を引くようなものにした方が良いでしょう。さらに、展示資料の触れて良いものと悪いものが明確にわかるような展示の方法を考えて欲しいですね。そしてエントランスの部分に導入の展示、例えば大時計を用いた展示を行うのが良いのではないのでしょうか。またこれは1つのアイデアですが、鉄道のダイヤと絡めた何か展示が出来ないかと考えております。それと最後に、動線の中で4つのゾーンがありますが、それぞれのテーマの変わり目を意識して頂きたいです。例えば象徴的なイラストや写真等を入れ込み、テーマやゾーンが変わったとわかる演出・構成にして頂きたいと思っております。以上です。</p>

<p>金山委員</p>	<p>ありがとうございます。それではいろいろと意見をいただきましたが、これほど具体的に案をご提示頂きましたので、後ほど事務局の方へ送って頂ければ。いずれもご意見としては貴重なものですから、十分に考慮してみてください。</p>
<p>事務局：水澤 金山座長</p>	<p>はい、ありがとうございます。</p>
<p>金山座長</p>	<p>私から1つ。音を入れるのは、あまり大きな音ではない方が良いですね。限られた狭い空間ですから、中には鑑賞に際して耳障りだと感じる方がいるかもしれませんし、あるいは複数の空間で音を立てるとそれが被ってしまう可能性もありますので、音はボリュームについて等、慎重にお願いします。どのような音源を使うか等も考えた方が良いでしょう。</p>
<p>里見委員 佐藤委員</p>	<p>そうですね。ボリュームに関してはよく考えて欲しいですね。</p>
<p>金山座長</p>	<p>付け加えますと、視覚障害の方は音に頼ることになりますので、その方達の戸惑いに繋がらないように注意しなければなりませんね。現在は音だけで立体的な感じを出すことも出来ますので、それによって困惑することがあってはまずいと思います。それを含めてご検討願いたいと思います。</p>
<p>事務局：水澤</p>	<p>以上、よろしいですか。他になければその他に移りたいと思います。</p>
<p>金山座長 拝野補佐</p>	<p>協議事項のその他については事務局側からはございません。</p>
<p>倉地課長</p>	<p>こちらからも以上ですので、事務局へ司会を戻します。</p>
<p>倉地課長</p>	<p>そうしましたら、事務局側からのその他の協議事項はございませんので、課長の倉地より閉会の挨拶をさせて頂きたいと思います。よろしく願い致します。</p> <p>皆さまには様々なご指摘を頂きまして、ありがとうございます。今現在は、基本的な方向性というものを考えているというところであり、さらにそれに付加して詳細な設計に入っているという段階であります。本日頂いたご意見をふまえて具体的に所蔵している資料を考慮しまして、実際に設計に生かしていきたいと考えております。また私どもも学芸員が配置されましたので、まだ始まって2,3週間というところで大急ぎで勉強しているところでもあります。また今週にも大宮の鉄道博物館へ研修に伺う予定がありますが、そういったことを今後の展示の中で生かしていければと思っております。また、さらに基本計画の詳細が詰められた段階で皆様にご意見を頂ければと思っております。本日は誠にありがとうございました。</p>